

もくじ

- ・ わがままな大男^{おおおとこ}

おおおとこ
わがままな大男

げんさく
原作： オスカー・ワイルド

イラスト： かつなが みつとし

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

3

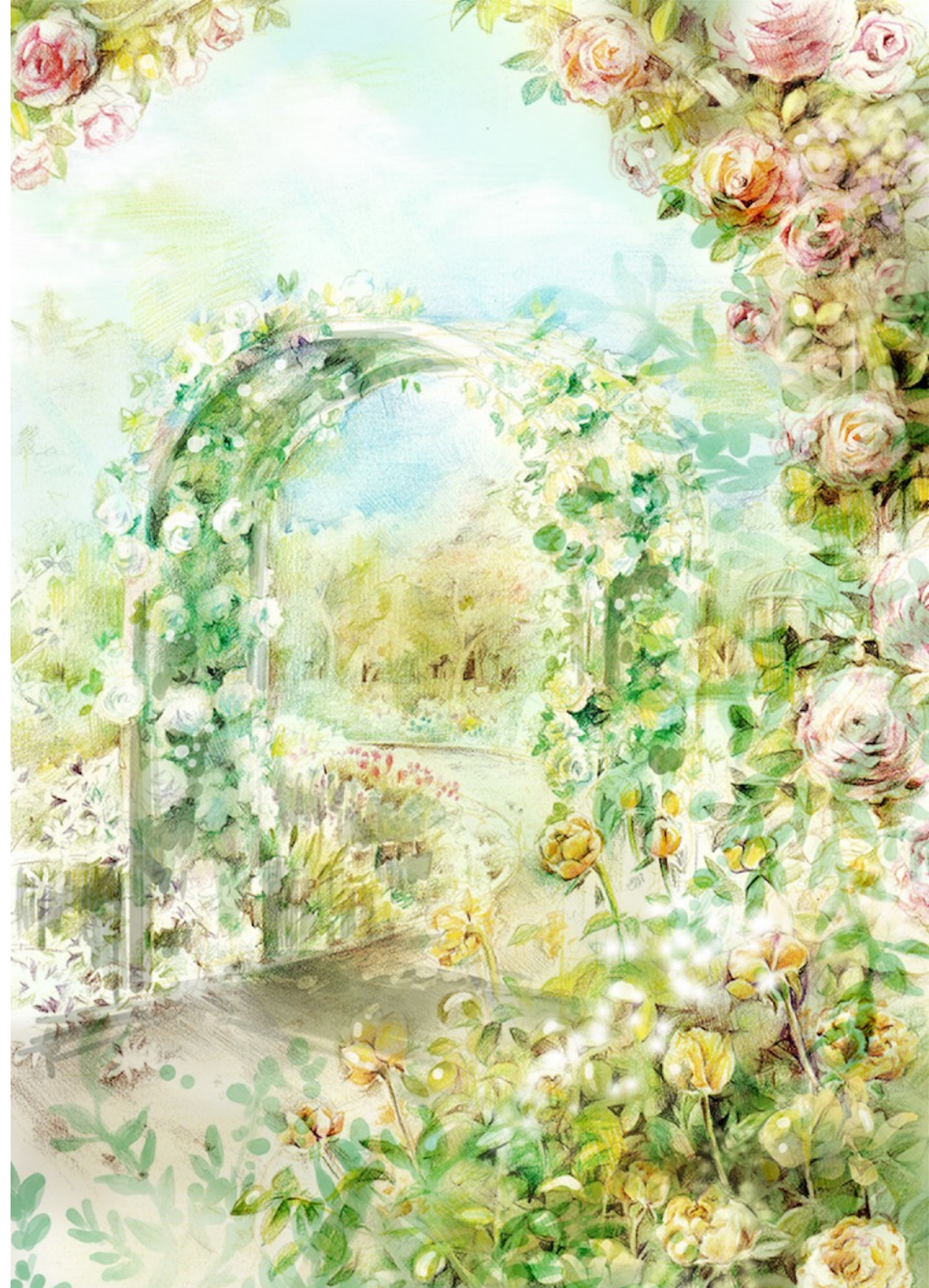
むかしあるところに、^{おおおとこ}大男^すが住んでいました。

^{おおおとこ}大男は、らんぼうでわがままだったので、^{まわ}周りの
^{ひと}人からとても^{きら}嫌われていました。

^{おおおとこ}大男の家には、^{いえ}広い^{ひろ}庭^{にわ}がありました。季節^{きせつ}に
^あ合わせて色とりどりの花^{はな}が咲き、^さ実^みを結ぶこの庭は、^{むす}
^{きんじょ}近所^この子どもたちの^{あそ}ぜっこう^ばの遊び場^{にわ}になって
いました。

というのも、^{おおおとこ}大男は^{なが}長い間^{あいだ}、^{いえ}家を^る留守^すにしていた
のです。

ところがある日^ひ、^{すうねん}数年^{おおおとこ}ぶりに大男^{いえ}が家^{かえ}に帰^{かえ}って
きました。



5

「なんだお前たちは！だれがおれの庭にわで遊あそんでいいと
言いった。とつとと出でていけ！」

大男おおおとこがどなると、遊あそんでいた子どもたちは
おどろいて、あわてて逃にげていきました。怒おこった大男おおおとこ
は、さらに庭にわをぐるりと囲かこむように、高たかい塀へいを作つくり
ました。そしてその塀へいの前まえに、立たて札ふだを立てたました。

『この庭にわにだれも入はいってはならない』

立たて札ふだには、そかう書かいてありました。

次つぎの日ひも、子こどもたちは庭にわにややってきましたが、
塀へいと立たて札ふだを見みて、がかっかりした顔かえで帰かえっていきま
した。

